

8月の欧州新車販売台数は、ガソリン車と中国製電気自動車 que けん引し、今年最高の伸びを記録

2022年9月29日

- 市場全体の販売台数は3.5%増と2022年初のプラス成長
- ガソリン車がシェアを拡大し、EVの伸びは鈍化
- 中国製EVの需要は2021年8月比で78%増となった
- フォルクスワーゲンT-Rocが2カ月連続で販売首位

減少が続いていた欧州の新車販売は、8月に増加へ転じた。JATO Dynamics データによると、欧州 27 カ国の2022年8月の販売台数は前年同月比3.5%増の73万9,037台となった。当月の成長にもかかわらず、年初来累計台数は12%減の714万3,460台と前年度を下回る傾向が続いている。

New Car Registrations Europe-27

Million units August

+3.5%

more vehicles registered in August
2022 compared to August 2021

0.74 - 2022

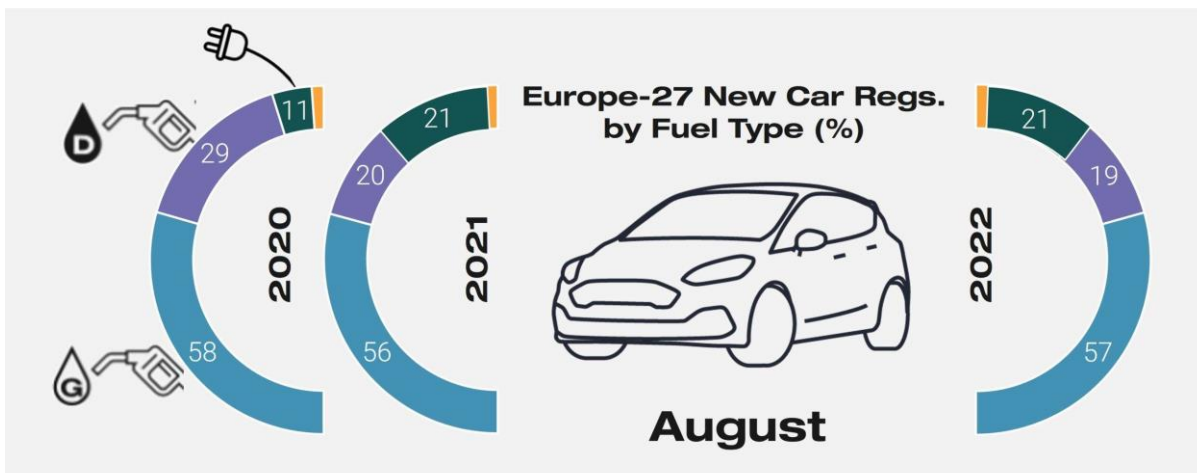
0.71 - 2021

欧州 27 カ国のうち、8 月に減少したのは 6 カ国のみで、欧州主要 5 カ国（ドイツ、フランス、スペイン、イタリア、英国）は増加した。JATO Dynamics のグローバルアナリストである Felipe Munoz は「状況はまだ非常に複雑である。業界は部品不足への対応策を徐々に講じているが、消費者にとっては依然として新車待ちが長く、多くの人が中古車市場への移行を余儀なくされている」と述べている。

SUV と B セグメントが成長をけん引

当月の欧州市場では、SUV が全体の 48% 近くを占めた。C-SUV と B-SUV がそれぞれ 18.9% と 18.3% のシェアを獲得し、B セグメント（ハッチバックとセダン）の 17.9% より多くを占めている。フォルクスワーゲングループは、SUV セグメントで 28% のシェアを獲得し、同社の市場全体における 26.5% のシェアを上回っている。フォルクスワーゲンは、8 月のモデル別ランキング 1 位となった T-Roc を中心に、ティグアン、ID.4、タイゴ（Taigo）が好調で、台数を 16% 増加させることができた。

ステランティスは、SUV セグメントでフォルクスワーゲングループに追いついたが、販売台数は 9% 減となり、勢いを失った。プジョー 3008 が 39% 減、オペル/ボクスホール グランドランド（Opel/Vauxhall Grandland）が 29% 減、シトロエン C5 エアクロスが 16% 減、ジープ レネゲードが 42% 減、ジープ コンパスが 53% 減とそれぞれ販売台数を減らした。それでも、プジョー 2008 が 27% 増、オペル/ボクスホール モッカ（Opel/Vauxhall Mokka）が 25% 増、オペル/ボクスホール クロスランド（Opel/Vauxhall Crossland）が 21% 増と好調のため、ステランティスは SUV 市場で 2 位の地位を確保した。



一方、B セグメントでは、ステランティスが 32% のシェアを獲得し、首位となった。これは、プジョー 208 が当月、欧州で 2 番目に売れたモデルであり、2022 年通算で最も売れていることが理由である。

中国製 BEV が増えつつある

8月は市場全体が伸びたものの、電気自動車（BEV および PHEV）の勢いは弱まった。ガソリン車の販売台数が6%増の42万2,659台となったのに対し、電動車両の販売台数はわずか3.2%増の15万7,075台となっている。ピュアEV（BEV）は11%増で、EV需要全体の61%を占めた。



興味深いことに、8月に販売されたBEV全体の20%が中国製であり、28%のドイツに次いで生産国として2番目に多い結果となった。2021年8月と比較すると、中国製BEVの販売台数は78%も増加し、欧州で生産されたものは17%の増加に留まった。Munozは「中国製EVの欧州での急成長は、遅かれ早かれ、世界市場で重要な役割を果たすことになることを示す初期の指標である」と付け加えた。注目すべきは、中国製車両のほとんどが、中国の自動車メーカーによって生産されていないことである。そのほぼ半数がテスラで、ダチアスプリング（Dacia Spring）やMGの数車種が台数へ貢献している。当月欧州で販売された中国製EVのうち、中国ブランドはわずか18%だった。

フォルクスワーゲン T-Roc が再び販売首位に

フォルクスワーゲン T-Roc は、2ヶ月連続でモデル別販売ランキングの首位に立ち、当月は43%増の約1万6,000台を販売した。この結果、T-Roc は累計ランキングでフォルクスワーゲンゴルフを上回り、欧州で最も人気のあるSUVの地位を確保した。

Top 10 Best-Selling Europe-27 August 2022

Overall		vs Aug 21	PHEV		vs Aug 21	BEV		vs Aug 21	
1	Volkswagen T-Roc	15,953	+43%	Ford Kuga	3,721	+6%	Tesla Model Y	6,935	+98%
2	Peugeot 208	15,146	+92%	Hyundai Tucson	2,504	+33%	Volkswagen ID.4	5,583	+20%
3	Dacia Sandero	14,830	-1%	Kia Sportage	2,177	new	Skoda Enyaq	4,394	+23%
4	Fiat/Abarth 500	13,593	+24%	Lynk & Co 01	2,090	+276%	Fiat 500	3,992	+26%
5	Toyota Yaris	13,580	+9%	BMW X5	2,013	+30%	Dacia Spring	3,699	+894%
6	Volkswagen Golf	12,271	-10%	Volkswagen Tiguan	1,837	+127%	Volkswagen ID.3	3,638	-54%
7	Citroen C3	11,834	+80%	Mercedes CLA	1,573	+78%	Tesla Model 3	2,930	-63%
8	Opel/Vauxhall Corsa	11,815	+60%	Mitsubishi Eclipse Cross	1,508	+138%	Cupra Born	2,838	new
9	Skoda Octavia	11,238	+38%	BMW Series 3	1,481	-37%	Peugeot 208	2,785	+31%
10	Hyundai Tucson	10,866	+12%	BMW X3	1,461	-15%	Hyundai Kona	2,618	-2%



その他、8月に好調だったのは、プジョー 208、シトロエン C3、オペル/ボクスホール コルサ (Opel/Vauxhall Corsa) などであった。キア スポーテージ (Kia Sportage) とフォード クーガ (Kuga) の販売台数はそれぞれ 63%と 59%増加し、テスラ モデル Y の販売台数はほぼ 2 倍になり、当月に最も売れた BEV となった。プジョーは 308 を 6,275 台販売し、2021 年 8 月の 1,980 台から大幅に増加した。

最近発売されたモデルでは、フォルクスワーゲン タイゴ (Taigo) が 5,400 台強、ダチア ジョガー (Jogger) が 5,000 台強の販売となっている。クプラ ボーン (Cupra Born) の販売台数は 2,838 台、キア EV6 は 2,227 台となった。

お問い合わせ先**JATO Japan Limited**

113-0024 東京都文京区西片 2-22-21 本郷 MKビル 2F

Web: www.jato.com/japan/

Tel: 03-6801-9551

(9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 18:00、土日祝を除く)

Email: japan.marketing@jato.com**JATO について**

JATO Dynamics は、1984 年に設立され、現在世界 51 カ国以上で活動しています。30 年以上に渡り、自動車の仕様、価格、販売登録台数に関する、世界で最もタイムリーで、正確な最新のデータを提供してきました。弊社は、単なるデータ以上のものを提供し、世界の変化と、それに伴う消費者の考え方の変化を見極め、業界が求める洞察をお伝えしています。短期的な市場の動きに対応し、長期的な成長へ向けた計画を行い、そして最終的にはお客様のニーズへもお応えすることが可能です。詳しくは弊社のウェブサイト、www.jato.com をご覧ください。